

【1】月別推移

売上高	全社	合計	2月	3月	4月	1Q	5月	6月	7月	2Q	上半期	8月	9月	10月	3Q	11月	12月	1月	4Q	下半年	通期		
		実店舗	108.9%	105.6%																		108.9%	
店舗数	全社	合計	89	90																		89	
		実店舗	75	76																			75
		EC	14	14																			14
	日本	合計	79	79																			79
		実店舗	65	65																			65
		EC	14	14																			14
	海外	合計	10	11																			10
		実店舗	10	11																			10
		EC																					
	既存店	合計	75	76																			76
		実店舗	64	65																			63
		EC	11	11																			13
	日本	合計	66	67																			66
		実店舗	55	56																			55
		EC	11	11																			11
	海外	合計	9	9																			9
		実店舗	9	9																			9
		EC																					

【2】単月概況

全社売上高合計は105.6%、実店舗109.3%、EC88.9%となりました。  
 日本国内事業においては、実店舗既存店103.2%、EC既存店85.5%となり、セレクト事業（STUDIOUS、THE TOKYO）が、実店舗およびECで既存店減収となっております。今期は夏場商材を充実させる目的で年間シーズンを5回としており、発注型のセレクト業態においては、従来立ち上がりのこの時期に大量の入荷がありますが、今期は立ち上がり商材の発注を抑制し、その分、夏場入荷のウエイトを高めておりますことから、当月は苦戦を想定しておりましたが、自社ブランド事業の既存店と新業態が業績を押し上げた結果、増益となりました。  
 海外事業においては、先月に入荷が滞った事で既存店を落としていた分を、当月にカバーする事ができ既存店前年比は117.4%となりました。  
 また、3月21日に韓国1号店をソウルにオープンし、営業日は11日間のみですが、計画を大きく上回る売上となっております。好調なスタートができました。

【補足】

- ・売上高の数値は、前年対比推移で開示しております。
- ・開示日時点の速報版です。確定数値との差異が生じた場合は翌月の速報版開示時点で修正してお知らせいたします。
- ・店頭売上速報値であるため、収益認識基準適用の影響を除外、前年対比も決算短信等の開示とは合致いたしません。
- (注) 連結対象の中国現地法人の決算期末は12月であり、当社決算期末とは異なりますが、月次売上速報については同月で集計しております。

【既存店の定義】

- ・単月：出店月の翌月より13ヵ月を経過した店舗
- ・各四半期、各半期、通期：前年、当年ともに当該当期間の初月の1日時点で存在している店舗
- ・月中1日以上休業した店舗は既存店から除外
- ・新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休業や時短店舗は除外しない

【3】出退店および改装情報

- ①出店：1店舗  
 (実店舗) STUDIOUS ソウル狎鷗亭店  
  
 (EC)
- ②退店：なし
- ③改装：なし

※2025年4年度の月次売上速報開示は2025年5月2日（金）を予定しております。

